

2009年7月21日

(株)ノーリツ  
**業界初、中和器内蔵の32号の「高効率業務用給湯器」  
従来品と同一サイズを実現した  
「ユコアプロエコジョーズ」を発売**

～業務用給湯器トップのエネルギー消費効率95%を実現～



湯まわり設備メーカーの(株)ノーリツ(本社:神戸市、代表取締役社長:神崎茂治、資本金:201億円、東/大証一部上場)は、業界で初めて中和器を内蔵しながらも従来の給湯器(※)と同一サイズで、業務用給湯器トップのエネルギー消費効率95%を実現した32号高効率業務用給湯器「ユコアプロエコジョーズ GQ-C3222WZ」を8月3日に発売します。

飲食店、理美容院などで幅広く使用されている32号業務用給湯器に高効率タイプを導入し、家庭用だけでなく業務用でも高効率給湯器のスタンダード化を目指します。

(※)従来品:GQ-3211WZ-2(非エコジョーズ)

■ **業務用機器で初めて、中和タンク内蔵で  
「同能力の従来品と同一サイズ」を実現、省スペース化を実現**

今回「ユコアプロエコジョーズ」では新開発のバーナ、熱交換器を搭載することにより、家庭用の2倍以上となる最大燃焼で約3,000時間の長寿命でメンテナンス性にも優れた中和タンクを内蔵しながらも同能力の従来品業務用給湯器と同一サイズ化を実現しました。

これにより、中和タンク取り付けの省施工や見た目のスッキリ感が得られるばかりでなく、従来品からの取り替えも簡単になりました。

(※取替えの際にはドレン配管が別途必要です。)

高効率給湯器は通常タイプの給湯器に二次熱交換器と中和タンクを増設する必要がありますが、業務用の場合、耐久性を高めるため家庭用よりも大きな容積の中和タンクが必要となることから機器本体が大型化することが業界の通例でした。(※)従来品:GQ-3211WZ-2(非エコジョーズ)



■ **最大24台の連結設置可能、軽量設計で施工時の負担を軽減**

「ユコアプロエコジョーズ」は、内蔵の中和タンクを含めても重量は35kgと軽量化を図っており、特に複数の給湯器を連結して設置する現場では施工時の負担が軽減されます。

「ユコアプロエコジョーズ」は、さまざまな業務用給湯ニーズに合わせ、最大24台までの連結設置が可能です。



複数の給湯器を連結して設置するケースは、専用ボイラー室が不要、1台の給湯器が故障してもほかの給湯器が代替運転を行うため業務に支障を来さないなどといったメリットがあり、15年程まえから導入されました。現在市場の約3割を占めており、ここ数年で美容院や学校の給食室などを中心に需要が増えています。

また、従来同サイズ品(非エコジョーズ品)を複数連結して設置しているケースで1台が故障した場合、「ユコアプロエコジョーズ」の取替えも可能です。この場合も器具サイズが同じなので配管カバー等の部材をそのまま使用でき、取り替えが簡単で、見た目もスッキリします。

## ■新方式の二次熱交換器の搭載で

### 業界トップのエネルギー消費効率 95%を達成

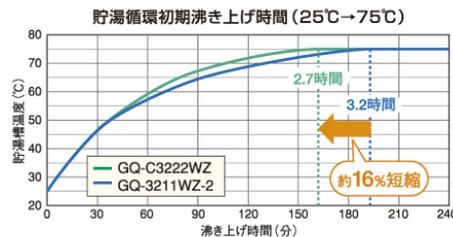
今回の「ユコアプロ エコジョーズ」に搭載されている「水管オーバルコイル方式」二次熱交換器はノーリツ独自の熱交換器です。コイル部分は板材から内製により一貫生産したもので、従来の水管ヘッダー方式より溶接個所を大幅に低減したことでさらに信頼性が向上しました。

これにより業務用給湯器で業界トップとなるエネルギー消費効率 95%を達成しました。年間ランニングコストは従来比で約15%削減され、CO<sub>2</sub>排出量も約15%削減します。

従来品からの取り替えの簡単さも含めて、環境配慮に取り組んでいます。

## ■貯湯システム焚き上げ時間を約16%短縮

機器内のパイプ口径を見直し、高温入水時の流量制限を緩和する独自制御を加えることで連結(貯湯)使用時の初期の焚き上げ時間を最大約16%短縮しました。



### 【条件】

貯湯槽容積：3000L

初期貯湯槽温度：25℃

設定温度：75℃

連結台数：3台

循環流量：機器制御上の最大流量

配管放熱：無し

## ■プロのハードな使用に耐えるプロスペック

### 【厚肉の缶体パイプにより高い耐久性を実現】

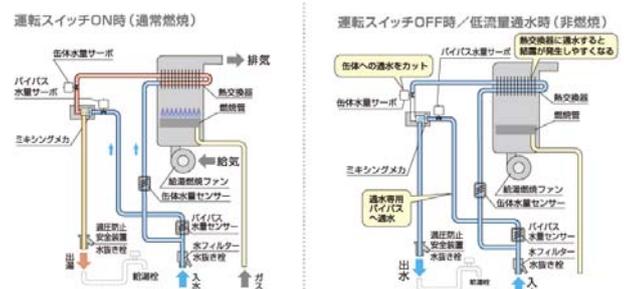
厚肉の缶体パイプの採用により低流量・非燃焼時での通水による結露や大量出湯時のパイプ内の大量出湯・高速流速による研磨にも高い耐久性を実現します。

### 【電気トラブル低減の基板ポッティング加工】

電装基板に特殊樹脂製ポッティング加工を施し、水、ホコリ、虫の侵入等による、電気系統のトラブルを低減させます。

### 【缶内結露水発生を抑制するバイパス回路】

業務用ニーズでよく見受けられる「運転スイッチ OFF や最低作動流量以下での通水」。この使われ方は熱交換器缶体内に結露を発生させ、缶体を痛め給湯器の寿命を短くしてしまいます。そこで、上記のような運転条件でも缶体水量サーボを稼働させ、缶体への通水を遮断、バイパス回路へ水を通し、直接湯部から水を出す工夫を施しています。



## <ご参考>

### 「エコファースト」

#### 当社の取り組みが、ガス石油機器業界で初めて環境大臣の認定を受ける

当社では、熱効率の向上や CO2 排出量削減を実現する製品開発や、製造過程での環境への負荷軽減など、事業全般にわたり環境について取り組んでいます。その一環として、2009 年 3 月、環境省による「エコファースト制度(※)」において、「温水機器使用時の CO2 総排出量の削減」「CO2 の見える化の推進」など、製品及び事業活動を通じて低炭素社会の構築に取り組むことを宣言し、ガス石油機器業界で初めて環境大臣の認定を受けました。



当社は今後も「高効率給湯器」を含む、環境配慮型の製品を通じてエコロジーに取り組めます。

※ エコファースト制度…環境省が 2008 年 4 月に創設。業界のトップランナー企業が、環境保全に関する行動をさらに促進していくため、自らの環境保全に関する取り組みを約束する制度。基本 1 業種 1 社認定（2009 年 9 日現在認定企業は 25 社）認定された企業のみがエコファーストマークを使用できる。

#### <ノーリツの エコファーストの約束>

1. 製品を通じて低炭素社会の構築に積極的に取り組みます。
2. 事業活動を通じて低炭素社会の構築に積極的に取り組みます。
3. 法規制を先取りした化学物質管理を強化し、環境汚染リスクを低減します。
4. 製品・事業活動を通じて資源循環型社会の構築に積極的に取り組みます。